

日吉大社自然観察倶楽部通信

No.17 写真立て作り+新茶で一服

H25年5月5日/6日



日吉大社芸術祭のイベントとして、5月5日に『自然のものを使って写真立てを作ろう』を行いました。親子連れを中心に30名集まりました。

まずは、ネイチャーゲームから。左の写真は**カモフラージュ**というゲームの様子です。自然の中から人工物を探します。この写真の中には3つ隠れています。子供の指差す手の方向もヒントです。実はこのゲームをする前に、カエルが、場所によって色を変える(→天敵から隠れるため)という話を

しています。私は、一生懸命探しても、全ての人工物は見つかりませんでした。

次に、**サウンドマップ**というゲームをしました。日吉大社の境内から聞こえる音を◎や〜といった記号で紙に書きます。風の音や木の葉がこすれる音・川の水といった自然の音や、鈴の音、人が歩いている砂利の音といった人工的な音もありました。それを表す記号も人それぞれで、同じものは一つとありませんでした。

今度のゲームは**森の美術館**です。真ん中に穴の開いたフレームを使い、その中に花や苔・石など好きな風景が入る様に置きます。例えば、自然の風景を切り取るとでも言いましょうか。切り取られた風景は、それまでと違い特別なものに見えてくるから不思議です。フレームの中の風景を、絵に描いて楽しみました。



最後に、木の枝やどんぐり・松ぼっくりといった木の实を使って

写真立てを作りました。のこぎりで木の枝を6本切って、形を作り、固定すると枠が出来ます。そこに自分の好きなものを飾っていきます。その時に便利なアイテム・ホットボンドを使うと、すぐに物をくっつけることが出来ます。子供も大人も思い思いに自分の写真立てを作っていきます。お昼ご飯の時間になっても皆さん黙々と作っていたのが印象的でした。

いい思い出といい作品が出来たでしょうか。このイベントの写真や他の写真を飾ってもらえると、また違った楽しみ方が出来ると思います。



5月6日新茶で一服

好天に恵まれ、新緑が本当にまぶしいという表現がぴったりの季節でした。



上の写真を見ていただければ、本当に心地よい雰囲気が伝わってくると思います。茶店の主人をやらせていただいて気持ちよかったです。「どちらからお越しですか」と一言話しかけますと、いろんな所から来られていることがわかりました。一人の女性は関東地方から来たということでした。名前が同じということで、この日吉大社に願掛けをしましたところ願いがかなったので、それ以来、何度か訪れています。といった話や北海道から久しぶりに滋賀県に帰ってきたので、立ち寄った家族連れの方たちとほんの二言三言の立ち話がすごく気持ち良かったです。お団子も美味しかったともう一つ食べたいといわれる方もおられ、日吉大社の境内を楽しんでおられることが良くわかりました。新茶も美味しかったと満足していただきました。

※日吉大社自然観察倶楽部のHPから読むことも出来ます。次の予定もチェック!

<http://hiyositaishasizenkansatu.jimdo.com>